

団体名 豊見城市立ゆたか小学校	連絡先 TEL : 098-850-6639 E - Mail : yutakasho@city.tomigusuku.okinawa.jp
--------------------------------------	--

「特色ある取組」

Ⅰ 実践事項及び内容

- ① タブレット端末を活用したオンライン学習、家庭学習の提示
休校期間中、および分散登校期間において、「ミライシード」を活用したドリル学習や、「オクリンク」による学習資料の提示、「クラスルーム」を活用した健康観察やオンライン学習を行った。また、学級担任が自宅待機になった際は、複数学級をまとめて、他のクラスの担任が合同授業を行い学習に遅れがでないように実施した。



オンライン授業の様子

- ② 年間指導計画の見直し
各単元における時数削減可能な学習内容の確認を行い年間指導計画に反映させた。特に各教科でSDGs17の目標を指導計画に表記したり、教室でも表示したりして意識化を図った。また、教科・領域を超えた横断的な指導計画を見直し、重複している指導内容の精選を行った。



- ③ モジュール方式による国語科の教育課程への位置づけ
3～6年生において、昼休み前の15分間（月火水金）週の時間割で帯時間を設定し、国語の教科を位置付け実施している。内容としては、各学年の言語事項を中心に年間指導計画を立て実施している。1～2年生は漢字や計算などドリルを中心とした学習に取り組んでいる。

- ④ 家庭学習の掲示
各学級から、手本となる児童の家庭学習のコピーを掲示し、意欲の向上につなげた。定期的に週末課題として「家の手伝い」「身の回りの片付け」など学校と家庭との連携に図り取り組んだ。



家庭学習の掲示

- ⑤ 学年共同教材研究の実践と授業ノートの作成
学年会・教材研究時間の確保を行い、学年が指導法を共有し共通実践していけるようにした。6学年においては、9月から国語・算数・社会の3教科において教科担任制を導入し実践した。

- ⑥ 読書活動の推進
毎朝8:00～8:15を読書の時間とし、登校後学習の準備が済んだら読書し落ち着いた状態で一日をスタートした。その中で毎週金曜日は PTA による朝の読み聞かせを実施した。また定期的に、読んだ本の中からおすすめの本や特にお心に残った本などを絵や文章で記録し掲示した。

2 成果と課題

- タブレットの導入により、教職員のオンライン授業スキルの向上につながった。また、ミライシードやグーグルミート、その他の学習アプリを活用することで、楽しみながら学習できることができた。
 - 児童のSDGsの意識の向上につながった。（人権、環境、福祉との関連付けができてきている）
 - 6学年教科担任制の実施により、学年共通した学習指導や生徒指導を充実させることができた。
- 低学年でのオンライン授業の困難さを感じた。特に家庭の協力がないと進めることができず、Wi-Fi環境の整備が不可欠であると感じた。また、児童同士の交流学习におけるやりとりの難しさがあり、普段の授業から使い慣れさせ、情報モラル及びICT操作スキルの向上に努めたい。